

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方針 該当なし
- (2) 固定資産の減価償却の方法 定額法
- (3) 引当金の計上基準 賞与引当金
夏季賞与に係る金額のうち、当該会計年度の負担に属する額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

当年度より賞与引当金を計上した。

4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済法

5. 事業所の名称並びに拠点区分、サービス区分

法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の財務諸表 (第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表 (第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表 (第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表 (第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

- ア 社会福祉法人寿光会 法人本部 拠点 (社会福祉事業)
- イ 特別養護老人ホーム天恵荘 拠点 (社会福祉事業)
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム天恵荘
短期入所生活介護 天恵荘短期入所事業
障害福祉サービス短期入所 天恵荘短期入所事業
訪問介護 天恵荘ホームヘルパーステーション
障害福祉サービス訪問介護 天恵荘ホームヘルパーステーション
通所介護 デイサービスセンター和心園
居宅介護支援 天恵荘居宅介護支援事業所
- ウ 盲養護老人ホーム光明荘 拠点 (社会福祉事業)
介護老人福祉施設 盲養護老人ホーム光明荘
外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業所 光明荘
訪問介護事業
- エ 養護老人ホーム福寿園 拠点 (社会福祉事業)
介護老人福祉施設 養護老人ホーム福寿園
外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業所 福寿園
訪問介護事業
- オ グループホーム恵 拠点 (社会福祉事業)
認知症対応型共同生活介護 グループホーム恵
- カ 特別養護老人ホーム 諫早中央 (社会福祉事業)
地域密着型介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム諫早中央
短期入所生活介護 特別養護老人ホーム諫早中央

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地 (本部)	202,010,616	0	0	202,010,616
土地 (光明荘)	84,730,003	0	0	84,730,003
建物 (天恵荘)	775,355,374	0	45,295,764	730,059,610
建物 (光明荘)	277,484,609	0	14,909,398	262,575,211
建物 (福寿園)	324,548,330	0	12,897,316	311,651,014
建物 (恵)	25,569,538	0	2,256,624	23,312,914
建物 (諫早中央)	439,366,768	0	18,783,051	420,583,717
合 計	2,129,065,238	0	94,142,153	2,034,923,085

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

本部	建物(基本財産)(福寿園)	311,651,014円
天恵荘	建物(基本財産)	730,059,610円
光明荘	土地(基本財産)	84,730,003円
光明荘	建物(基本財産)	262,575,211円
	計	1,389,015,838円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

本部	設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	34,000,000円
天恵荘	設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	320,000,000円
光明荘	設備資金借入金(1年以内返済予定額を含む)	100,956,000円
	計	454,956,000円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
別紙明細			
合計			

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
該当なし			
合計			

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合計			

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

種類	法人 等の 名称	住所	資産総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取引金額	科目	期末残高
						役員 の 兼務等	事業上 の 関係				
	該当なし										

取引条件及び取引条件の決定方針等

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし